

拡がる——普及プログラム

市民寄席

第335回 5月23日[火] 19:00開演
サウスホール
第336回 7月19日[水] 19:00開演
第337回 9月23日[土・祝] 13:30開演
第338回 11月14日[火] 19:00開演
第339回 2018年1月21日[日] 13:30開演
*第337回は市民寄席60周年記念公演として実施
演劇

上方落語協会に所属する落語家による恒例寄席。
1957年の初回から300回を超え、今年は60周年という記念すべき年です。
永く愛され続ける市民寄席の魅力を、より多くの方へお届けします。

第335回：桂二葉「雑排」、桂文虎「銃撃戦」、桂春雨「崇徳院」、笑福亭松枝「船弁慶」
料金：前売1,800円（当H2,000円）| ユース（25歳以下）1,500円 [発売中]
*7月以降の出演者・チケット料金は随時発表します

主催：京都市、ロームシアター京都（公益財団法人京都市音楽芸術文化振興財団）

京都発見!クラシック

vol.6, vol.7

[vol.6] 8月16日[水]
[vol.7] 2018年3月27日[火]
各回 11:00開演
メインホール

音楽

普段、クラシックコンサートを鑑賞しない方にも親しんでいただけるよう、
どこかで耳にしたことのあるようなクラシックの名曲をお楽しみいただきます。さらに、
指揮者とスペシャルゲストが、演奏曲や音楽、京都にまつわるトークを繰り広げます!

管弦楽：京都市交響楽団 | 指揮：沼尻竜典（vol.6）、広上淳一（vol.7）
ゲスト：山村紅葉（vol.6）、未定（vol.7）

料金：各回 全席指定2,000円
[vol.6: 5月13日[土] 発売 | vol.7: 12月2日[土] 発売]

主催：京都市交響楽団、ロームシアター京都（公益財団法人京都市音楽芸術文化振興財団）、京都市

能楽チャリティ公演

8月24日[木]
【第1部】10:30開演
【第2部】18:30開演
サウスホール
演劇

被災地の復興を支援するため、
京都在籍の能楽師有志による
能楽チャリティ公演を昨年に引き続き開催します。京都の各流派の能楽師が
一堂に会す、ロームシアター京都ならではの貴重な機会です。

また、同日にノースホールにおいて能楽体験も開催します。

料金：1,500円（前売・当日券）*第1部、第2部それぞれにチケットが必要となります。

主催：京都在籍能楽師有志 | 共催：京都市、ロームシアター京都（公益財団法人京都市音楽芸術文化振興財団）、
国際交基金京都支部

長い歴史を生き抜いてきた古典（クラシック）は、現代においてなお進化を続けています。
連綿と続く営みを受け継ぎ、次代へ届けていきます。

第68回 京都新能

—神出鬼没 幽冥巡礼

A Fantastic Tour
of Kyoto

Powerspots—

6月1日[木]・2日[金]

各日18:00開演

平安神宮特設能舞台（雨天時：メインホール）

演劇

初夏の京都を彩り、年中行事の一つとして親しまれている「京都新能」。
昭和25年に始まり、68回目を迎える今年も、平安神宮を舞台に観世・金剛・
大蔵各流の能や狂言が披露され、観客を幽玄の世界へと誘います。

出演・演目：6月1日[木]
金剛流能「加茂」、観世流能「田村 芽生茂」、大蔵流狂言「鞍馬参り」、観世流能「舎利」
6月2日[金]
観世流能「弓八幡」、観世流能「野宮 合享留」、大蔵流狂言「闘罪人」、
金剛流能「小鍛冶 白頭」

料金：前売券4,000円（4月15日発売予定）
前売団体割引券3,600円（15名以上・京都新能事務局でのみ発売）
前売学生券3,000円（学生証提示・京都新能事務局でのみ発売）
当日券5,000円（当日会場でのみ発売）

主催：京都市、一般社団法人京都能楽会 | 共催：ロームシアター京都（公益財団法人京都市音楽芸術文化振興財団）

能の世界へおこしやす

—京都新能鑑賞のために—

6月1日[木]・2日[金]

各日14:00開演

メインホール

演劇

京都新能を通じて能と狂言の世界をお楽しみいただくための、出演者による
公開レクチャーです。能の謡や囃子、狂言の体験を交えた解説の後に、
ダイジェスト版の能も鑑賞していただけます。
ぜひこの機会に能楽の魅力に触れてください。

出演：京都新能出演能楽師

料金：無料／京都新能チケット持参の場合は申込不要、当該公演のみ参加の場合は
要事前申込（4月15日～5月19日まで、京都いつでもコール（075-661-3755）にて受付）

主催：京都市、一般社団法人京都能楽会、ロームシアター京都（公益財団法人京都市音楽芸術文化振興財団）

伸びる——育成プログラム

京都オペラ協会公演

モーツァルト

「皇帝ティートの慈悲」全2幕

（イタリア語上演／字幕付）

6月25日[日] 14:00開演

サウスホール

音楽

京都オペラ協会は、ミッシェル・ワッセルマン総監督・演出によるオペラ公演を、2003年
より京都府下各地で展開しています。今回は、モーツァルト最後のオペラでありながら、
国内で上演される機会の少ない「皇帝ティートの慈悲」を、京都市立芸術大学
卒業生の中から実力あるソリストをキャスティングし、イタリア語（字幕付）で上演します。

総監督・演出：ミッシェル・ワッセルマン
指揮：小崎雅弘 | テノール：竹内直紀、ソプラノ：白石優子、メゾソプラノ：森季子、田中千佳子 ほか

料金：全席自由 一般前売 6,000円（当H6,500円）
学生前売（高校生以下）3,000円（当H3,500円） [発売中]

主催：京都オペラ協会 | 共催：ロームシアター京都（公益財団法人京都市音楽芸術文化振興財団） | 後援：京都市

第3回

全国学生演劇祭

2018年2月下旬

ノースホール

演劇

札幌、東北、東京、名古屋、京都、大阪、四国、福岡、そして中国地方と、
全国各地の演劇祭を勝ち抜いてきた学生劇団が「京都」に集結し、日本一を競う
学生演劇の祭典です。2016年度より会場をロームシアター京都に移し、
文化芸術の拠点となる劇場で、若き才能の発掘と発展をバックアップします。

主催：全国学生演劇祭実行委員会 | 共催：ロームシアター京都（公益財団法人京都市音楽芸術文化振興財団） | 後援：京都市

未来へ——創造プログラム

スガダイローと

JASON MORANと

東京と京都

4月15日[土] 18:00開演

ノースホール

音楽

Blue Note、ECMなどアメリカ、ヨーロッパを代表するレーベルで活躍する
現代ジャズ界の最重要ピアニスト、ジェイソン・モランの来日が決定。
日本のジャズ界に旋風を巻き起こしてきたジャズピアニスト、スガダイローと共演します。

出演：スガダイロー（ピアノ）、ジェイソン・モラン（ピアノ） | ゲスト：鈴木ヒロタカ（ライブドローイング）

料金：自由席前売5,800円 | 自由席当H6,500円 | 立見席前売4,500円
立見席当H5,300円 | 学割前売（立見席のみ）3,500円 [発売中]

主催：株式会社VELVETSUN PRODUCTS
共催：ロームシアター京都（公益財団法人京都市音楽芸術文化振興財団） | 後援：京都市



2015年「皇帝ティートの慈悲」より



© 寺岡正彦 / 提供：新国立劇場

観ることは育てること。ロームシアター京都が、演じる人にとっても鑑賞する側にとっても、
夢へと続く第一歩となるような機会をつくり出します。

平成29年度 新国立劇場

高校生のための

オペラ鑑賞教室・

関西公演「蝶々夫人」

10月30日[月]・11月1日[水]

メインホール

音楽

新国立劇場のオペラ鑑賞教室。ロームシアター京都では平成28年度から
開催しています。平成29年度の作品は、プッチーニの歌劇「蝶々夫人」です。
「初めてのオペラ鑑賞だからこそ、本物のオペラを体験していただきたい」という願いを
込めて、新国立劇場でも上演されるダイナミックな舞台をお贈りします。

指揮：高岡健一 | 管弦楽：京都市交響楽団
*高校生対象の公演です。残席がある場合に限ります。一般には当日券を販売します。

主催：京都市、ロームシアター京都（公益財団法人京都市音楽芸術文化振興財団）、新国立劇場

小澤征爾音楽塾

オペラ・プロジェクトXVI

ROHM CLASSIC SPECIAL

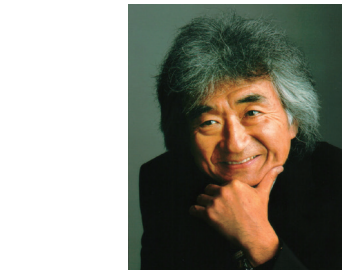
2018年3月

メインホール

音楽

世界的な指揮者である小澤征爾が、自らの音楽経験を
後進の若手音楽家に伝えることを目的に、2000年に立ち上げた教育プロジェクトによる
オペラ公演です。オーディションで選ばれた若手音楽家たちで結成するオーケストラと、
一流の出演者・制作陣によって、高水準のオペラを制作します。また、一般向けの
公演に加え、京都府内の小学生を対象とした、「子どものためのオペラ」公演も開催します。

主催：小澤征爾音楽塾 / ヴェロサーチ・ジャパン、京都市、ロームシアター京都（公益財団法人京都市音楽芸術文化振興財団）
共催：公益財団法人 ローム ミュージック ファンデーション



© Shimazaki Shizori

未来へ——創造プログラム

アルディッティ

弦楽四重奏団（音楽）

× 白井剛（ダンス）

6月23日[金] 19:00開演

サウスホール

音楽 舞踊

1974年にアーヴィン・アルディッティが創設し、活動を開始したアルディッティ弦楽
四重奏団。現代作品そして20世紀初期の作品の深い解釈と卓抜した演奏は、
世界各地に広く知られ、高い評価を確立しています。ダンサー・振付家の
白井剛との共演は、京都公演だけの特別プログラムです。

出演：アルディッティ弦楽四重奏団（演奏）、白井剛（ダンス）
【第1部】アルディッティ弦楽四重奏団
クルタク：ミハイ・アンドラーシュへのオマージュ 弦楽四重奏のための12のミクロレーム
細川俊夫：沈黙の花
リゲティ：弦楽四重奏曲第2番
【第2部】ダンスとの共演
クセナキス：ST4（1962）、Ikhoor for trio（1978）、Tetras（1983）

料金：全席指定 一般4,000円 | ユース（25歳以下）3,000円 [発売中]

主催：ロームシアター京都（公益財団法人京都市音楽芸術文化振興財団）、京都市

鼓童

「打男 DADAN

2017」

11月8日[水] 14:00開演

メインホール

音楽

選りすぐれた男性奏者が、ただひたすら叩く、叩く、叩く。生命の限りを尽くして
太鼓を打ち鳴らし、疾走する120分。2009年の国内初演以来、進化を続ける
舞台の最新版です。2014年の夏にはヨーロッパツアーを遂げ、2015年には
香港公演でアジアデビュー、2016年はブラジルツアーで南米デビュー。
そして2017年のアメリカツアーを経て、いよいよ日本国内に再上陸します!

出演：太鼓芸能集団 鼓童 | 演出：坂東五三郎

料金：全席指定 S席 6,000円 ほか [6月下旬発売予定]

主催：北前船 | 共催：ロームシアター京都（公益財団法人京都市音楽芸術文化振興財団） | 後援：京都市

Co.山田うん「モナカ」

2018年1月26日[金]

19:00開演

サウスホール

舞踊

世界が注目するダンスカンパニーの
代表作が、ロームシアター京都に初登場! 2015年の初演から中東、ヨーロッパツアー
を経て磨きぬかれた大編成の群舞は必見です。コンセプトは“最中”。
ヲノサトル作曲による全編オリジナル舞踊音楽にもご期待ください。

出演：Co.山田うん ほか

料金：前売 一般3,500円 | 前売学生2,500円 [11月19日[日] 発売]

主催：一般社団法人Co.山田うん | 共催：ロームシアター京都（公益財団法人京都市音楽芸術文化振興財団） | 後援：京都市
企画製作：株式会社precog | 製作：一般社団法人チェルフィチュ



© 池田たすく / 金沢21世紀美術館

レパートリーの創造

木ノ下歌舞伎

「心中天の網島—2017

リクリエーション版—」

10月5日[木]—9日[月・祝]

ノースホール

演劇

演劇：ダンスの劇場レパートリー作品の創造を目指す2年かかりのプロジェクトを、
木ノ下歌舞伎とのタッグで実施。歌舞伎の演目を現代的な切り口で上演する
同劇団が、原作にある緻密なレトリックを読み解き、センセーショナルな心中事件の
影に隠れた人々の営みに光をあて、新たな音楽劇として上演します。

作：近松門左衛門 | 監督・補綴：木ノ下裕一
演出・作詞・音楽：糸井幸之介（FUKAIPRODUCE羽衣） | 音楽監修：manzo
出演：日高啓介、伊東嘉那、伊東沙保、武谷公雄、西田夏奈子、澤田慎司、山内健司

料金：未定 [6月上旬発売予定]

主催：ロームシアター京都（公益財団法人京都市音楽芸術文化振興財団）、京都市
企画製作：ロームシアター京都、木ノ下歌舞伎

京響

クロスオーバー

12月23日[土・祝]

15:00開演（予定）

メインホール

音楽

創立60周年を経て、ますます腕に磨きがかかる京都市交響楽団。
シンフォニーオーケストラだけでなく、「エンターテインメントオーケストラ」としての魅力も
発揮します。今回は人気と実力を兼ね備えたミュージカル俳優と共演し、
ミュージカルナンバーの数々を響かせます。

管弦楽：京都市交響楽団 | 指揮：竹本泰蔵 | ゲスト：田代万里生 ほか

料金：未定 [9月23日[土・祝] 発売]

主催：ロームシアター京都（公益財団法人京都市音楽芸術文化振興財団）、京都市

チェルフィチュ

「三月の5日間」

リクリエーション

2018年

1月30日[火]—2月4日[日]

ノースホール

演劇

新作を発表することに、世界中から大きな期待が寄せられる演劇カンパニー、
チェルフィチュ。活動20周年を記念して、2005年に第49回岸田國土戯曲賞を
受賞した初期代表作を、オーディションにより選ばれた20代前半の俳優とともに
新たに再創造します。

作・演出：岡田利規 | 出演：公募オーディションによって選ばれた、20代前半の俳優

主催：ロームシアター京都（公益財団法人京都市音楽芸術文化振興財団）、京都市
企画制作：株式会社precog | 製作：一般社団法人チェルフィチュ



「心中天の網島」2015 © 東直子

ロームシアター京都セレクション

烏丸ストロークロック

新作「タイトル未定」

2018年2月9日[金]—11日[日]

ノースホール

演劇

2016年、第60回岸田國土戯曲賞ノミネート、平成28年度京都市芸術新人賞を
受賞し、いま京都で最も注目を浴びる劇作家・演出家の柳沼昭徳率いる
烏丸ストロークロック。2016年に約1年をかけて京都を中心に上演、
ある架空のホスピス施設で働く一人の女を通して現代社会の死生観に問いかけた
「風の磐」シリーズを元に新作を発表します。弾かれた音色が舞台空間と
混じり合う弦楽奏の生演奏にもご注目ください。

作・演出：柳沼昭徳

主催：烏丸ストロークロック | 共催：ロームシアター京都（公益財団法人京都市音楽芸術文化振興財団）、京都市



「風の磐」総収録 2017 © 東直子

「アンチゴース」

2018年2月9日[金]—12日[月・休]

サウスホール

演劇

ギリシヤ神話を題材にした、フランスの劇作家ジャン・アヌイの代表的悲劇作品が、
栗山民也の演出によってこの現代に蘇ります。
父との別れ、兄との別れ。全ては王座争いが招いた醜い争い。
そんな世の中に立ち上がり、懸命に自分を貫き通したアンチゴース。
彼女に待ち受けていた運命とは?

作：ジャン・アヌイ
演出：栗山民也 | 訳：岩切正一郎

主催：ロームシアター京都（公益財団法人京都市音楽芸術文化振興財団）、京都市

京都から世界へ、世界から京都へ。ロームシアター京都を拠点に、
未だ見ぬ表現と広がる出会いの扉が開きます。

出会う——フェスティバル

京都岡崎音楽祭 2017

OKAZAKI LOOPS

6月10日[土]・11日[日]

ロームシアター京都、岡崎地域

音楽

演劇

フェスティバル

ロームシアター京都を中心とした岡崎の文化ゾーンを回遊（ループ）しながら、
音楽を軸に文学・メディアアート・演劇など多様なジャンルの
表現を楽しむことができる、京都発の音楽祭。さらに、岡崎公園でのライブや
平安神宮の夜の拝観など、イベントが盛り沢山です!

KYOTO

EXPERIMENT

京都国際

舞台芸術祭 2017

10月14日[土]—11月5日[日]

サウスホール、ノースホール、

パークプラザ、ローム・スクエア、

京都芸術センター、

京都芸術劇場 春秋座 ほか

演劇

舞踊

フェスティバル

国際水準の先鋭的な表現から
世代を超えた表現まで、質量ともに充実した、新しい「京都国際舞台芸術祭」の
姿を国内外にアピールすることで、世界の舞台芸術ネットワークの拠点を
目指します。本年は「東アジア文化都市2017京都」のプログラムの一つとして、
中国や韓国のアーティストを初めて紹介します。

主催：京都国際舞台芸術祭実行委員会



researchlight / 阿婆と、ふたたび 2016 AUTUMN



マーチナ [Baling] 2016 AUTUMN © 井上富和

『マチネの終わりに』を聴く—朗読会 × ギターコンサート—

11日[日] 18:30開演 | 京都国立近代美術館 1階ロビー特設会場

出演：平野啓一郎（小説家）、福田進一（ギタリスト）、MBSアナウンサー

料金：全席自由 一般2,800円（当H3,000円） [発売中]

*